

記入例 (就職が決定していない場合)

失業認定申告書

(必ず第2面の注意書きをよく読んでから記入してください。)

※ 帳票種別 11203

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職・就労又は内職・手伝いをしましたか。	<input checked="" type="radio"/> ア した <small>(就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。)</small> <input type="radio"/> イ しない	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
		8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
		月 15	16	17	18	19	20	21	月 15	16	17	18	19	20	21

【アした】【イしない】のどちらかに必ず○をつけてください。
 前回認定日から提出日までの間に、仕事やアルバイト・ボランティア・研修等を行ったかどうかを記入します。 収入額 円 何日分の収入か 日分
 収入【アした】日に○をつけた方は右側のカレンダーで就労等の状況を申告してください。

2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額 (何日分) などを記入してください。
2欄は収入があった場合に記入 収入のあった日 月 日 収入額 円 何日分の収入か 日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

ア 求職活動をした

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等	4/20	ハローワーク足立	〇〇商事(株)の職業紹介を受け、5/8に面接して結果待ち
(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等	4/24	東京都〇〇局 〇〇部 TEL 5321-XXXX	〇〇業に業種転換するためのセミナー受講
(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等			
(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等			

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
〇〇サービス(株)営業部 (電話番号 03-3818-XXXX)	4/22	メール	営業	(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	4/25に面接を受けたが 4/28に不採用
(電話番号)				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	

イ 求職活動をしなかった (その理由を具体的に記載してください。)

4 今、公共職業安定所又は地方運輸局から自らに適した仕事を紹介されれば、すぐに応じられますか。

ア 応じられる
 イ 応じられない

イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、その記号を○で囲んでください。

(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

5 就職もしくは自営した人又はその予定のある人が記入してください。

ア 就職

(1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介
 (2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介
 (3) 自己就職

(就職先事業所)
 事業所名 ()
 所在地 (〒)
 電話番号 ()

月 日より就職 (予定)

イ 自営

月 日より自営業開始 (予定)

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。
 令和 ×年 ×月 ×日 受給資格者氏名 **足立太郎**
この申告書を提出する日付を記載 公共職業安定所長 地方運輸局長 殿 支給番号 (**26-999999-9**)

※公共職業安定所は地方運輸局記載欄

1. 支給番号 - 2. 未支給区分 (空欄 未支給以外) 3. 待期満了年月日

窓口：ハローワーク足立 本庁舎7階13番窓口 (収入額) 日 6. 基本手当支給日数 日

持ち物： 7. 就業手当支給日数 日 8. 就業手当に相当する特別給付支給日数 日 9. 就職年月日—経路 年 月 日—

1. 雇用保険受給資格者証
 2. 失業認定申告書
 3. 写真を省略して手続きしている方はマイナンバーカード

次回認定日(時間) 認定対象期間 月 日～ 月 日 ※連絡事項

取 報 者 印 操 作 者 印

(あてはまるの○をつけ、必要なことがらを記入してください。)